

谷めぐみ帰国40周年リサイタル

スペイン 歌曲浪漫

Soprano 谷めぐみ

Piano 浦壁信二

2025. 5. 10 (土)

14:00 開演 (13:30 開場)

HAKUJU HALL

(千代田線「代々木公園駅」出口1 / 小田急線「代々木八幡駅」南口 徒歩5分)

全席自由 5,500円 U-25 3,000円

チケット予約【チケット発売：1月7日～】

ビーフラット・ミュージックプロデューズ

03-6908-8977 (火-金 11:00-17:00)

B-flat Ticket <https://bflat-mp.com/t/>

チケット
ぴあ



<https://t.pia.jp/>

Pコード：287244



Mis canciones españolas románticas

～ con todo mi agradecimiento ～

《 祈り 》

ホアキン・トゥリーナ Joaquín Turina

エスペランサの聖母に捧げる祈祷風のサエタ

Saeta en forma de Salve a la Virgen de la Esperanza

マヌエル・デ・ファリャ Manuel de Falla

わが子を腕に抱く母たちの祈り

Oración de las madres que tienen a sus hijos en brazos

フェルミン・マリア・アルパレス Fermín María Álvarez

祈り *Plegaria*

《 カタルーニャの抒情 》

カタルーニャ民謡 (マヌエル・ガルシア・モランテ編)

Cançons populars catalanes (arr. Manuel García Morante)

カニゴの山々 *Muntanyes del Canigó*

聖母の御子 *El Noi de la Mare*

鳥の歌 *El cant dels ocells*

イサーク・アルベニス Isaac Albéniz

舟歌 *Barcarola*

エンリケ・グラナドス Enrique Granados

ちいさな歌 *Cançoneta*

フェデリコ・モンポウ Federico Mompou

君の上にはただ花ばかり *Damunt de tu només les flors*

《 異郷の香り 》

セバスティアン・イラディエール Sebastián Yradier

ラ・パロマ *La paloma*

カルロス・グアスタビノ Carlos Guastavino

バラと柳 *La rosa y el sauce*

鳩のあやまち *Se equivocó la paloma*

アストル・ピアソラ Astor Piazzolla

忘却 *Oblivión*

シャビエ・モンサルバツェ Xavier Montsalvatge

ピアノの中のキューバ *Cuba dentro de un piano*

《 魅せられし国 》

フェルナンド・オブラドルス Fernando Obradors

エル・ビート *El vito*

ヘスス・グリディ Jesús Guridi

ホタ～当ててごらんと云って

Jota ~ Cómo quieres que adviñe

フェリックス・ラビージャ Félix Lavilla

バスクの歌 *Vasca*

アストゥリアスの歌 *Asturiana*

※演奏予定曲目は、予告なく変更となる場合がございます

後援 スペイン大使館



インスティトゥト・セルバンテス東京



主催・企画 谷めぐみ

魅せられて 40 年

長く歌い続けるなかで、いつの頃からか、「祈り」が大切なテーマになりました。今回のリサイタルでは、聖母への熱い憧れを歌う「サエタ」、第一次世界大戦下に書かれた素朴な反戦の歌「わが子を腕に抱く母たちの祈り」、永遠の救いを神に願う「祈り」を演奏させていただきます。

カタルーニャが生んだ偉大なチェリスト、パウ・カザルス。「パウ」はカタルーニャ語で「平和」の意です。第二ステージでは、パウ・カザルスが魂を込めて奏でたカタルーニャ民謡「鳥の歌」、同じくカタルーニャの人であるアルベニス、グラナドスの知られざる佳曲、モンポウの名歌「君の上にはただ花ばかり」など、詩情豊かなカタルーニャの歌曲をご堪能ください。

プログラム後半は一転、エキゾチックな旅へ。スペイン語の歌の世界は海を越え、国境を越え、遠く遙かに広がっています。ハバネラの王様イラディエールの大ヒット曲「ラ・パロマ」、甘くほろ苦いアルゼンチンの歌曲、ヴォカリーズによるピアソラ「忘却」、歴史の皮肉を歌う 20 世紀のハバネラ……。

旅の締めは ¡Viva Español! スペインに帰ります。躍るリズム、素朴なメロディー、喜びも哀しみも凛として真っ直ぐに見つめ語る歌の数々。スペイン歌曲ならではの魅力を存分にお楽しみください。

谷 めぐみ

谷めぐみリサイタル『スペイン歌曲浪漫』に寄せて

いつも楽しみにしていた谷めぐみさんのリサイタルが今年は春にやって来ました。天性の清々しい歌声は、新緑の美しいこの季節と見事に響き合うことでしょう。懐かしい調べあり、初めて聴く異国情緒の曲あり、純爛豪華なスペイン歌曲浪漫の世界に胸が高鳴ります。

人間の脳から見れば、あらゆる言語はもちろん、音楽までも一つのものであるということ、私はこれまでの研究で明らかにしてきました。中でも声楽は、心の機微を「言の葉」に乗せて表現する芸術です。それがスペイン歌曲であれ、宗教曲であれ、どれほど異なる形を取ったとしても、作曲者と歌い手の心を伝えるという点ではまったく同じなのです。ベートーヴェンは『ミサ・ソレムニス』の自筆譜冒頭に、「心から生まれ一顧わくば再び一心に至らんことを！」と書き込んでいました。

時空を越えて生まれた歌たちが、谷さんの類いまれな声の力を通して、再びみなさまの心と響き合うことを祈念しています。

酒井 邦嘉 (言語脳科学者 東京大教授)



© 藤本文昭

谷 めぐみ Soprano

スペイン歌曲のスペシャリスト。スペイン音楽への鋭い洞察、深い共感で独自の世界を築き、その真髄を豊かに歌い上げる。

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。バルセロナ市立高等音楽院にてマヌエル・ガルシア・モランテに師事。スペイン歌曲の幅広いレパートリーを得る。エンリケ・グラナドスの実娘ナタリア・グラナドス、フェデリコ・モンポウからその演奏を高く評価された。ガルシア・モランテ編曲〈日本民謡集〉における歌詞監修、解説、翻訳を担当、バルセロナ市庁舎内〈百人会議の間〉にて出版記念特別演奏。帰国後、バルセロナ夏の音楽祭〈グレック〉より招聘を受け、同市にてリサイタル開催。日本で初めて行われた世界的名ソプラノ、ビクトリア・デ・ロス・アンヘレスによるマスタークラスを受講、通訳。恒例のリサイタル、各種講座、セミナー、レッスンなど様々な機会を通じ、スペイン歌曲の魅力を保ち続けている。2025 年、帰国 40 周年を迎えた。公式 HP「谷めぐみの部屋」<https://megumitani.wixsite.com/sala>

浦壁 信二 Piano

都立芸術高校音楽科を経て 1987 年パリ国立高等音楽院に留学。和声・フーガ・伴奏科で 1 等賞、対位法で 2 等賞を得る。1994 年オルレアン 20 世紀音楽ピアノコンクールで特別賞ブランシュ・セルヴァを得て優勝。室内楽・伴奏において国内外の多くのアーティストとの共演を果たす一方、CD「水の戯れ〜ラヴェルピアノ作品集 1」「クーブランの墓〜ラヴェルピアノ作品集 2」ではレコード芸術誌の特選、準特選を得るなど好評を得た。現在、洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学特任教授、ヤマハマスタークラス講師。



圃 HAKUJU HALL

浪谷区富ヶ谷 1-37-5 Tel 03-5478-8867

代々木公園駅 (千代田線) 出口 1,2
代々木八幡駅 (小田急線) 南口
各駅より徒歩 5 分

ホールにはお客様用の駐車場は
ございません。
近隣の駐車場をご利用ください。

